



平成 27 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社秀英予備校
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 武
 (コード：4678、東証第 1 部)
 問合せ先 取締役経理部長 田中 耕治
 (TEL. 054-252-1792)

平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 12 日に公表しました平成 28 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	5,130	△410	△440	△470	△70.04
今 回 修 正 予 想 (B)	4,863	△578	△601	△626	△93.33
増 減 額 (B - A)	△266	△168	△161	△156	
増 減 率 (%)	△5.2	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	4,927	△694	△715	△3,560	△530.61

2. 修正の理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想におきまして、9 月分授業料と併せて受領している下半期模試売上 297 百万円を、業績予想策定時に前受金として売上高を減額調整していなかったことが判明いたしました。それに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も同様に 297 百万円減少することとなりました。通期連結業績予想については、売上高の上半期、下半期の計上調整のため影響はありませんが、今後予算策定プロセスの見直しにより再発防止に努めてまいります。

当第 2 四半期の連結業績につき、売上高におきましては、年間計画を大きく左右する小中学部の夏期講習一般生募集および本科授業への 9 月入学数はほぼ期待値まで伸ばすことができました。また、営業費用におきましては、不採算校舎の閉鎖・統合の効果により、人員の効率化、賃借料・校舎維持管理費用等の削減により経費の削減を図りました。

この結果、平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想について売上高は 266 百万円の減少（減額調整後は 30 百万円の増加）、営業利益は 168 百万円の減少（減額調整後は 128 百万円の増加）、経常利益は 161 百万円の減少（減額調整後は 135 百万円の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 156 百万円の減少（減額調整後は 140 百万円の増加）となりました。

なお、平成 28 年 3 月期通期連結業績予想については、当上半期において調整後の業績予想に対し計画を上回って推移していること、下半期において校舎の移転に伴う家賃差額、校舎維持管理費用等の経費削減により上半期以上の利益効果が見込まれるため、現時点において前回（平成 27 年 5 月 12 日）公表からの修正はありません。

【参考】平成28年3月期通期連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
通 期	百万円 11,500	百万円 534	百万円 473	百万円 390	円 銭 58.12

（業績予想に関する注意事項）

上記の予想は本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上